

第十二版圖解

第十二版 圖 解

第一圖 ハ一ノ池熔岩第四式ノ紫蘇輝石富士岩ニシテ乗鞍ノ主峯劔ヶ峯ヲ構成シ化學分析ノ結果ハアルカリ岩ニ屬スルモノナルヲ知ラシム、Hハ紫蘇輝石、tハ基性オリゴクレス(Ab₂An₁-Ab₃An₁, n_D = 1.543-1.554)ヲ示ス 第二圖 ハ第一圖ニ示セル紫蘇輝石富士岩中ノ岩漿分質作用ニヨリテ形成セラレタル被包岩石(Deconformary Schlieren)ニシテ、Hハ紫蘇輝石、tハ斜長石ヲ示シ、岩石ノ組織ハフオーケト氏(Vogt)ノ所謂 Anorthic Structure ヲ呈ス 第三圖 ハ一ノ池熔岩第五式含橄閃紫蘇輝石富士岩ニシテ、tハ基性「オリゴクレス」、Hハ紫蘇輝石、Oハ「オパステックマーシ」ヲ有スル橄欖石ヲ示ス 第四圖 ハ一ノ池熔岩第六式含角閃紫蘇輝石富士岩ニシテ、Hハ紫蘇輝石、tハ基性「オリゴクレス」、Aハ岩漿ノ融蝕作用ヲ受ケタル角閃石、Pハ普通輝石ニシテ極メテ少量ヲ存ス 第五圖 ハ一ノ池熔岩第七式含雲閃紫蘇輝石富士岩ニシテ、Hハ紫蘇輝石、Aハ角閃石、tハアンデサイン(Ab₃An₂, n_D = 1.554)ヲ示シ黑雲母ハ圖中ニハ存セズ 第六圖 ハ一ノ池熔岩第五式(第三圖)中ニ存スル角閃石ノ岩漿融蝕作用ニヨリ生ジタル「オパステックマーシ」及角閃石中ニ存在スル被包礦物、斜長石(t)、紫蘇輝石(H)、及磁鐵鑽(F₂)ヲ示ス



Fig. 4

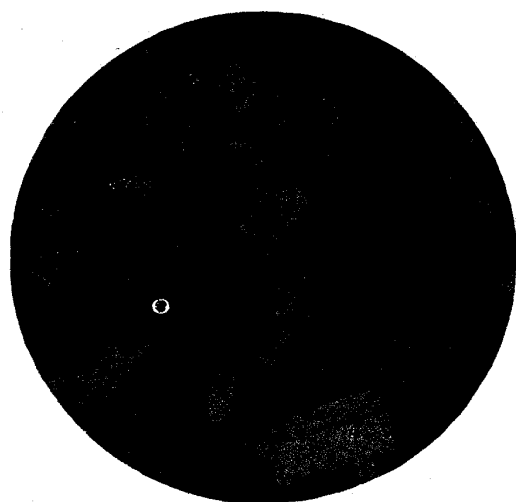


Fig. 1

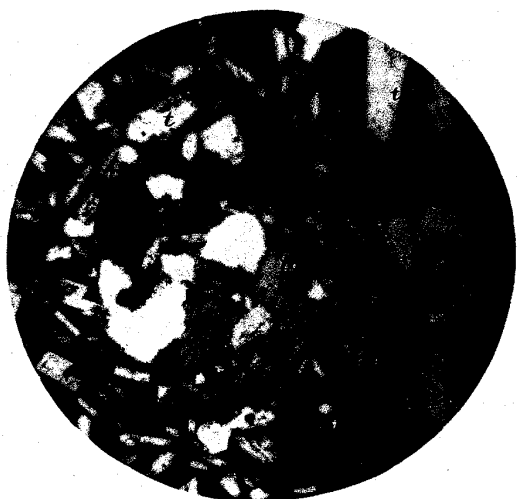


Fig. 5

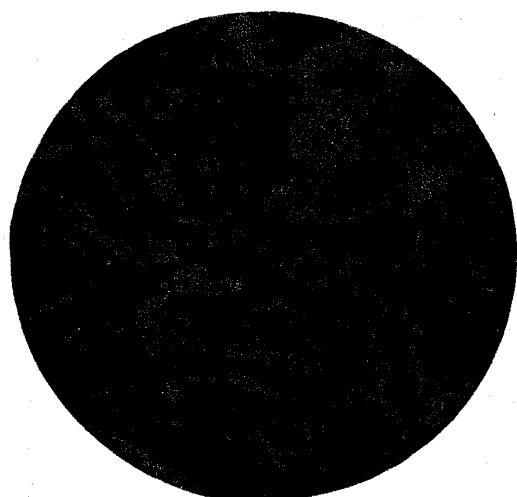


Fig. 2

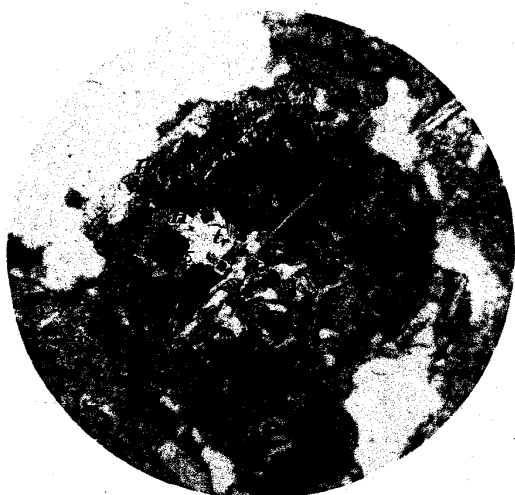


Fig. 6

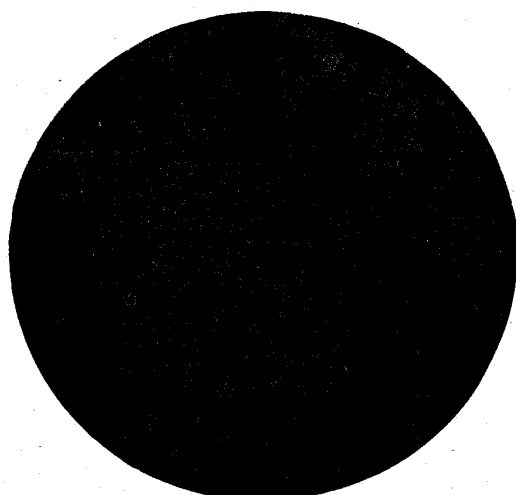


Fig. 3